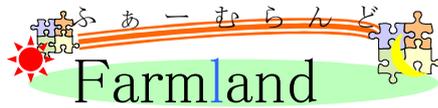




会報



第10号

平成26年3月

農地・水保全管理対策中国四国農政局長特別賞 表彰式

平成26年3月4日（火）に湯梨浜町役場に於いて、表彰式がありました。中国四国農政局長の代理として整備部農地整備課山本農地・水保全管理室長より、原環境保全組合の小林組合長へ表彰状が授与されました。その後、山本室長より来年度から始まる多面的機能支払の概要について、説明がありました。

また、表彰式に参加された活動組織の役員の皆様から質問や貴重なご意見を頂きました。



農地・水保全管理支払交付金（共同活動支援交付金）の抽出検査

平成26年3月10日、11日、共同活動を実施している県内3組織を対象に中国四国農政局による抽出検査が実施されました。検査では、平成24年度の共同活動における活動記録や金銭出納簿、通帳・領収書の照合を入念に見て頂きました。

さらに、本年度は、農地・水保全管理支払交付金における協定農用地の保全管理に係る実態把握調査が行われ「農地・水保全管理支払交付金協定（対象）農用地と農業員会耕作放棄地全体調査で耕作放棄地判定となっていた農地」の現地確認も実施されました。これまでも、遊休農地発生防止のための保全管理を実施して頂いていますが、是非とも農業機械で耕起まで実施して頂きますよう、よろしくお願ひします。実施された場合は、証拠資料（作業写真）を残しておかれた方がよいでしょう。



現地確認状況



組織と市町村が一体となり説明

高度な農地・水保全活動に取り組む坪田集落活動組織（大山町）

坪田集落は、大山の裾野に広がる旧名和町の水田地帯にあり、近くには藤で有名な住雲寺があります。

今年は、草刈り労力を軽減するため法面に小段を設置しました。法面中段の足場で作業すれば、上下法面を同時に草刈りできるので効率的です。小段は法面の一部を切り崩して造るので丁寧に切らないと、せっかくの法面を傷めてしまいます。

坪田集落では、今年になってから2日間に渡りバックホウで掘削し、280mを施工しました。法面を傷めないよう、幅50cmの段切りを実施。丁張り無しで水平に設置していく作業は、機械オペレーターの熟練した技術が求められます。

急な取材に快く応じてくださった坪田集落活動組織の金田代表と大山町農林水産課の小椋さんに感謝申し上げます。



もう少し交付金額
が増えればなあ〜

坪田集落活動組織
金田代表

この小段のおかげで、今後の
作業が楽になりますわ
(*^o^*)

皆様からのご質問に回答致します

Q. 地域の祭りや伝統行事に交付金を使うことはできますか？

A. 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化のためであれば、使用できます。

たとえば、地元以外の親子と地元の老人会、子供会を交えた田植え交流会の開催により、世代間の交流や地域のつながりを深める活動には、使用できます。

Q. 集会場（公民館）や神社の美化活動（剪定、掃除）に交付金を使うことはできますか？

A. 農用地、水路、農道等の施設周辺のゴミを定期的に除去する活動に、使用できます。

Q. 組織内で実施する活動を、構成団体（女性会、老人会）へ委託することはできますか？

A. 契約書を作成して頂く必要があります。契約書の作成が難しい場合は、構成団体から作業日報等の資料を後日提出して頂き、かかった費用を支払う方法があります。